

令和3年度 新ニーズに対応する九州がんプロ養成プラン 離島・僻地医療実習

実習生：中村 則夫

実習先：長崎県対馬病院

実習期間：令和3年 12月 1日（水）～12月 13日（月）

【実習内容の概要】

令和3年12月1日から約2週間、対馬病院にて研修をさせていただきましたのでここに報告致します。対馬病院は対馬市における地域医療の中核を担う病院で、オペ室、ICU管理室、放射線治療室など整備されており、一般病床222、精神病床45、結核病床4、感染症病床4、計275の病床数を保持しております。実習配属先として、中嶋医師と竹下医師指導の下、外科班にて、外来診療および病棟管理について学ばせて頂きました。

私の所属した外科ドクターの1週間の大まかな流れとして、毎日午前中の新患に加え、外科外来、またそれに並行して火曜日以外の午前には上部消化管内視鏡検査をそれぞれ週替わり、日替わりで担当されておりました。オペ日は月曜・木曜の午後に充てられております。

具体的な実習内容としては、内視鏡検査や胸水穿刺といった外来診療の一部を手伝わせて頂いたり、鼠経ヘルニア、大腸癌のオペに立ち会わせて頂いたりなど歯科医師の普段の臨床では決して経験することのできないものばかりでした。また、実際に緩和ケアカンファレンスや末期がん患者のICにも立ち会わせて頂きターミナルケアの現場も垣間見ることができました。

入院患者さんの口腔内精査や化学療法中の患者さんの口腔ケアや口内炎が出た際の対処法やアドバイスを頂かせて頂きました。実習を終えての感想としては、がんプロ離島研修に参加された多くの先輩方も記されているように患者さんの歯科的知識や関心の高さについては様々で、口腔管理が全身に与える影響や、その重要性についてまだまだ周知させうる余地があるものと考えます。

コロナ流行の最中、実習配属先として受け入れて頂いたばかりか、指導医をはじめ先生方の懇切丁寧な御指導を頂いたことで大変実りの多い2週間となりました。



朝カンファ

毎朝 7:30 から始まります。病棟
回診後に 8:30 から全体の医局会
に参加します



外来診療

外科, 内科疾患に関係なく診察さ
れているのが印象的でした。



入院患者さんの口腔清掃

看護師さんは口腔管理に対する関心が高く、寝たきりの方に対しても清掃が行き届いて
おりました。

実習報告会の様子

